

社会福祉法人 敬心会 おおすみ児童発達支援センターが、
鹿児島県信用組合協会様より寄付金をいただきました。

県信用組合協会が 児童施設に寄付金

鹿屋

鹿児島県信用組合協会は、鹿屋市の社会福祉法人敬心会（郷原建樹理事長）が運営する「おおすみ児童発達支援センター」に、同市寿5丁目IIに、約19万円の寄付金を贈った。19日、センターで贈呈式があったII写真。

協会によると、寄付金は利用額の一部を社会貢献活動費に充てる仕組みのクレジットカードを運用して積み立てた。2003年から始まり、寄付は21万所目。



協会の満田學會長(64)II鹿児島興業信用組合理事長IIは「多くの人の思いの積み重ね。支援の一助になれば」とあいさつ。センター長の山口昭夫さん(32)は「育児に試行錯誤する保護者のため、書籍や関連教材の購入費に使いたい」と感謝した。
(中咲貴稔)